



2025年1月14日

各位

会社名 nms ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 河野 寿子
(コード：2162 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員経理財務部長 瀧澤 健
(TEL：03-5333-1711 (代表))

**2025年3月期中間連結会計期間における営業外収益（為替差益）及び特別損失の計上、
2025年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ**

当社は、2025年3月期中間連結会計期間（2024年4月1日～2024年9月30日）において、営業外収益（為替差益）及び特別損失を計上いたしました。

これに伴い、最近の業績の動向等を踏まえ、2024年5月15日公表の2025年3月期通期（2024年4月1日～2025年3月31日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の計上

2025年3月期中間連結会計期間において、為替差益695百万円を計上いたしました。これは主に海外子会社へのグループ内貸付金に対する評価替え及び海外子会社間の取引等によるものです。第1四半期末に為替差益485百万円を計上しましたが、第2四半期も円安の動向が続いたことにより、当中間連結会計期間において、為替差益695百万円を計上したものです。

2. 特別損失の計上

2025年3月期中間連結会計期間において、特別調査等関連損失引当金繰入額として特別損失233百万円を計上いたしました。

当社は、2024年10月22日付開示のとおり、前代表取締役社長による不適切な経費の使用等（以下、「本件」といいます。）に関し、同年8月、当社会計監査人である有限責任 あずさ監査法人が監査手続を進める中で、当社監査等委員会に対し、前代表取締役社長の経費使用に関し社内調査を行うよう要請を受けました。これを受け、当社監査等委員会において社内調査を行ってききましたが、さらに詳細な調査を行い事実関係やその原因等を明らかにすることが必要と判断し、同年10月21日付で社外取締役及び外部弁護士による構成にて、特別調査委員会を設置するとともに、委員及び委嘱内容を決定し、調査を行ってまいりました。

本件の調査結果は、同年12月13日付開示の「特別調査委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」のとおりですが、本件による連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

なお、特別調査委員会による調査に加え、グループ全体において類似事案の有無や会計処理の適切性等の自己点検を行っており、特別調査委員会による調査等に係る一連の費用233百万円を、当中間連結会計期間において特別損失として計上いたしました。

また、前代表取締役社長による私的流用費用の算定及びそれを踏まえた措置については、本日開示の「前代表取締役社長に対する取締役辞任再勧告及び損害賠償請求に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 75,000	百万円 2,100	百万円 1,900	百万円 1,300	円 銭 83.64
今回修正予想（B）	75,400	1,650	1,800	1,050	67.55
増減額（B-A）	400	△450	△100	△250	
増減率（%）	0.5%	△21.4%	△5.3%	△19.2%	
（ご参考）前期実績 （2024年3月期）	72,874	1,888	1,570	737	47.42

4. 修正の理由

2025年3月期は、米国の新政権による経済政策や各国の金利政策、これによる為替の変動など、不透明な経済環境が続く様相であり、国内事業については、自動車関連における減産影響に加え、お客様の販売戦略変更による生産調整等の影響が続く見通しです。

特に、HS事業においては、原価率改善や適正販管費の管理強化等、基盤強化策を進めているものの、需要動向変化の影響が残る見通しです。

一方、これまで戦略投資を行ってきた、EMS事業のベトナム、北米事業においては、新規受注の立ち上げや量産開始等により業績は堅調に推移しており、PS事業においても、需要は高い水準を維持しております。

経常利益については、引き続き、円安による為替差益の発生が見込まれるものの、当中間連結累計期間において特別損失233百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を下回る見通しとなりました。

以上

（注）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいているものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。